

茅ヶ崎セントラルクリニック 森美智代(クリーン / 事務)

功 績 調理員として雇用されたが食事提供中止後、自ら進んでクリーン業務に従事し、その過程でより現場職員や患者さんに貢献したいという思いから、健康マスター資格取得に至った功績。

推 薦 者 若林陽盛

推 薦 理 由 職務や役割を超えたチャレンジ、そして新たに役割を自らに設定し、チャレンジする姿は、まさに光り輝く民間病院におけるチャレンジ、そしてスピードを体現するものと思いい、理事長賞に推薦させていただきます。

内 容

森さんは入職13年、現在65歳の嘱託職員です。元々は調理員として茅ヶ崎セントラルクリニックに入職されました。美味しい給食を作り続け、評判もよかった食事の提供は、コロナによって中止となりました。多くの調理員が退職していく中、自分が出来ることは何かを考え、クリーンとしてジョブシフトすることを選択。今日では本館、管理棟それぞれの清掃業務をしっかりと行う傍ら、患者さんや職員との日々のコミュニケーションをとっても大事にしながら働いてくれています。

今年年初の人事考課の際、さらに自分にできることは何かを深く考え、クリーン職員ではあるが、透析のことを知り、人の健康のことを知り、その知識を今の業務に活かしたいという思いを、健康に対する資格を取得することで表現したい、と言って頂きました。いくつかの資格を検討し、その中から健康マスターという資格に目を付けました。健康マスター資格とは、健康知識、健康増進ノウハウや、多くの健康情報の正否をみきわめ、正確な健康関連情報にアクセスできるスキルが身につく他、患者さんに対しても正しい健康知識で対応することができる資格です。森さんは年初に決めた資格取得のため、計画的にこつこつ勉強を積み重ね、10月に行われた健康マスター検定試験を受験、見事合格するに至りました。

ご本人はこれからも自らの健康を一つの形としつつ、健康マスター資格のほか、どんどん関連資格を取得しながら、クリーンではあるけれどセントラルクリニックで一番健康な職員を目指したいと言っておられます。

職務や役割を超えたチャレンジ、そして新たに役割を自らに設定し、努力する姿は、まさに光り輝く民間病院におけるチャレンジ、そしてスピードを体現するものと思いい、理事長賞に推薦させていただきます。